

プロジェクトマネジメント学会四国支部報告

板倉 宏昭*

Activity Report of Shikoku Branch of The Society of Project Management

Hiroaki Itakura

1. 四国支部年次研究大会の報告

プロジェクトマネジメント学会四国支部では、平成 24 年 2 月 21 日（火）、香川大学幸町キャンパスにおいて、四国支部総会に引き続き、第 10 回年次研究大会を開催いたしました。

四国支部年次研究大会

日時：平成 24 年 2 月 21 日（火）

場所：香川大学幸町キャンパス研究交流棟
研究者交流スペース

共催：香川大学大学院地域マネジメント研究科
香川大学工学部
香川大学地域開発共同研究センター
技術交流協力会

後援：香川県，四国経済産業局，特定非営利活動
法人 I T コーディネーター協会



年次研究大会の様子

年次研究大会には、本部から会員サービス委員

会の池上様が招待講演にお越し下さいました。

四国支部の会員の方には、33 名と大勢の方に参加していただきました。

招待講演：

「プロジェクトにおけるコミュニケーションの改善」

池上弘之氏（PM学会会員サービス委員・
日本電気㈱）

プロジェクトを成功させる重要な活動として、関係者間でのフォーマル/インフォーマル、定型/非定型のコミュニケーションがある。NECのソフトウェアファクトリーを活用したコミュニケーション改善事例を紹介する。



池上氏による招待講演

発表：

「攻めのリスクマネジメント～未知のリスクを既知にするためのアプローチ～」

山口洋央氏 (株STNet)

プロジェクトマネジメントでは、事実・将来予測などをベースに不確定要素の存在条件のもとで、多くの意思決定がなされる。本発表では、事実関係把握のための手法、将来予測のためのフェジイ推論などの手法、各種情報量を利用した判断手法について述べ、判断情報量の提案をする。



山口氏による発表

「RedmineをPMISとして活用するための工夫」

橋本光司氏 (中央コンピューター株)

昨今、バグ管理システムをバグ管理だけでなく、プロジェクトのあらゆる活動に利用する動きがあり、我々もバグ管理システムであるRedmineに着目し導入を検討した。そこでの「検討結果」、「工夫した点」、及び「導入後の効果」を紹介する。



橋本氏による発表

「プロジェクト管理とコミュニケーション」

中落耕平氏 (株ダイナックス高松)

プロジェクトを成功させる上で重要なコミュニケーション管理について、事例からどういうことに気をつけるべきかを整理する。



中落氏による発表

「東日本大震災とBCPについて」

松島学氏 (香川大学工学部)

3.11の東日本大震災の被害に概要を説明する。今回に地震は、規模も大きくM9の地震であった。さらに、津波地震と言われ、津波により被害が大きく、堰堤、橋梁、鉄骨あるいは鉄筋コンクリートの建物が大きな被害を受けた。このような時、BCP(事業継続)をどのようにして行うのかの考え方を説明する。



松島氏による発表

年次研究大会は、岩尾支部長の挨拶に続き、池上様による招待講演、四国支部会員による4件の発表がありました。講演・発表後の質疑応答では活発な意見交換が行われ、充実したものとなりました。



岩尾支部長の挨拶

年次研究大会終了後は会場を移して、懇親会が開かれ、ここでも活発な意見交換をすることができました。

2. 今年度の活動予定

今年度は、昨年度に引き続き、研究会の活発化に重点を置き活動を展開する計画です。年次大会に続き、昨年同様、年4回の研究会を実施する予定です。

また、ITC 団体（ITC 四国、ITC かがわ）やISO ネットワーク、香川県情報システムサービス協議会、香川大学地域共同研究センターなどの団体との交流を深め、幅広い方に研究会への参加を呼び掛け、新規会員の開拓に努めたいと考えています。

更に、PM の基礎的な手法の研修に加えて、四国地域の実践的な課題、例えば、街づくり、地域振興、企業の経営課題等にプロジェクトマネジメントを適用することで、活動を一層活性化していきたいと考えています。

具体的には、下記の活動を予定しております。

(1)モチベーションアップ、メンタルヘルスに関する研究会の実施

- (2)プログラム・マネジメントに関する研究会の実施
- (3)ITコーディネーター協会、ISOネットワークとの協業の推進
- (4)内部統制・ITガバナンス・組織戦略関連の研究会の実施
- (5)PM学会四国支部 年次研究大会の実施。
- (6)本部秋季・春季大会への参加

四国支部お問い合わせ先

事務局：香川大学大学院地域マネジメント研究科
板倉研究室

〒760-8523 香川県高松市幸町 2-1

TEL&FAX 087-832-1872

電子メール：nakayama@italabo.com

ホームページ：

<http://www.italabo.com/PMshikoku/>

3. お礼

最後になりましたが、年次研究大会の運営に関し、会員サービス委員会の造田様、角田様をはじめ本部の方々には、多大なご支援をいただきました。厚くお礼申し上げます。

* 香川大学大学院地域マネジメント研究科